

# 国保料、介護保険料の引き下げを求めました。

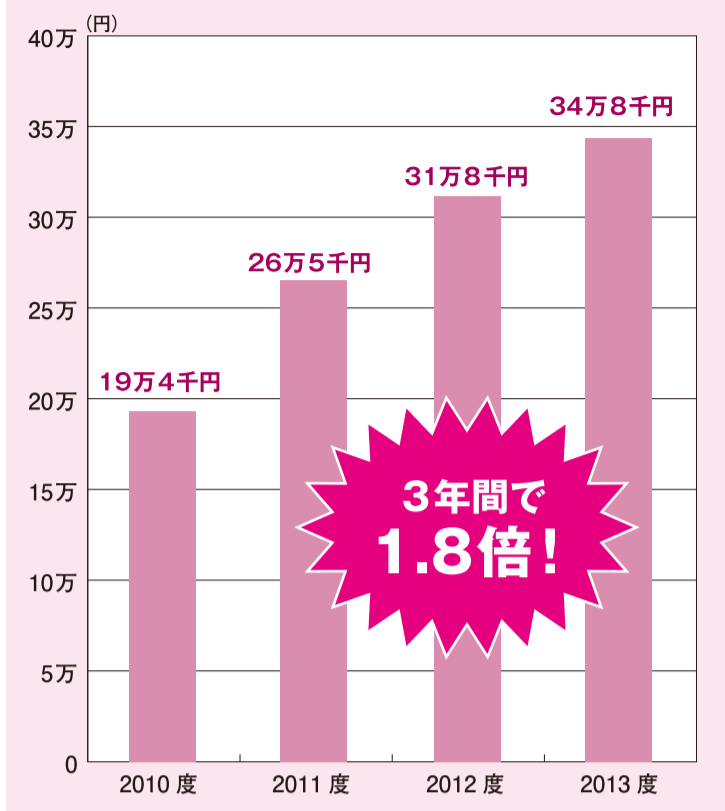
今年度、国保、介護保険、後期高齢者医療の保険料トリプル値上げが実施されました。鈴木ひろ子区議は、財源を示して引き下げを求めました。

## 収入の1・3カ月分が保険料で消える

年収300万円の4人家族の場合、国保料と介護保険料の合計は10年度19万4千円から13年度には34万8千円に。3年間で1・8倍、15万4千円もの値上げになります。収入の1・3カ月分が保険料で消える過酷な値上げです。

## 国保料と介護保険料の大幅値上げ

年収300万円・4人世帯(両親40代、子供2人) (区の資料より)



### 消費税増税ストップ

ムダを一掃! 増税するなら富裕層、大企業から!

区民生活がこんなに大変なときに、民主党政権は「消費税増税に命をかける」としゃにむに押し通そうとしています。

日本共産党は「消費税増税は暮らしも、経済も、財政も壊す」と主張。「消費税増税なしで、財政危機打開と社会保障の再生・充実を行う」提言(※)を発表しました。

財源は、大型開発や軍事費をはじめ税金の無駄づかいの一掃と、富裕層・大企業優遇の不公平税制を見直し、応分の負担をもとめています。

さらに、国民の所得を増やし経済を内需主導で健全な軌道にのせる民主的改革をすすめます。

※提言全文は日本共産党ホームページをご覧ください。

「病気になったらと最優先に払ってきたが、いよいよ払いきれない」—多くの区民から悲鳴が上がっています。国保料の滞納世帯は4世帯に1世帯。高すぎる保険料を払えず、保険証がなく医療にかかれず命を落とす人が少なくありません。

## 介護保険料は基準額年9600円の値上げ

介護保険料は6年ぶりの値上げ。基準額月3900円から4700円に、年9600円もの値上げは過去最大です。

## 大型開発予算の7%で保険料の引き下げは可能

住民税非課税世帯の国保・介護保険・後期高齢者医療の保険料値上げを中止するのに必要な額は2億数千万円。大崎や大井、目黒駅前など

区議会に、中止を求める区民の請願が2件提出されました。

し、請願に賛成しました。今年度は後期高齢者医療保険料も平均年額8731円の値上げです。

低所得者ほど重く、高額所得者を優遇する負担割合を変えれば、住民税非課税者の値上げを中止できると主張

トリプル値上げに自民、公明、民主、無所属が賛成しました。

です。すむ大型開発予算は、今年だけでも38億円です。その7%分で値上げ中止は可能です。

ご存知ですか

## 武蔵小山に140m巨大ビル林立計画

区は、林試の森から武蔵小山駅周辺、パルム商店街に沿って中原街道まで約60ヘクタールに、高さ140mの超高層ビル、さらに60m、45mビル林立の開発を計画中です。

## 住民意向調査第1位は「庶民の街」

区は、07年に地域住民意向調査を行いました。結果公表を拒否してきました。共産党が情報公開手続きで入手した資料によると、将来希望する街のイメージ第1位は「人々のふれあいを大切にする庶民の街」(44%)、最下位は「洗練された都会的街」(6%)でした。

「140mが庶民的な街といえるのか。地域住民の意向を無視した開発には反対」といぬま雅子区議は主張しました。武蔵小山商店街が元気になることは、地域の願いで

す。高層ビル建設がまちの活性化になるのでしょうか。大規模開発は地域のコミュニティを壊し、風害など環境悪化を招き、地域を二変させます。品川区は、大井町、大崎、五反田、目黒各駅周辺など大規模開発に計画中も含め1500億円の税金を投入して進めてきました。大企業・ゼネコンの求める開発から、地域住民の意向を大事にしたまちづくりに変換するべきです



# 日本共産党